

祝賀挨拶

朝鮮社会科学者協会第一副委員長
テヒョンチョル

尊敬するチュチェ思想国際研究所副理事長であるハリシュ・グプタ先生、マッテオ・カルボネリ先生！

尊敬する代表のみなさん！

親愛なる友人と在日朝鮮社会科学者先生のみなさん！

今日、このように平壤で活力に満ちている諸先生の明るいお顔に接すると、どんなに嬉しいか分かりません。

世界的な大流行病も人類の生存と発展を威嚇するそのすべての災難もチュチェ思想で固くつながれたわれわれの絆を切り崩すことができません。

親愛なる代表のみなさん！

マリで初のチュチェ思想研究グループが誕生した時からいつの間にか55年という歳月が流れました。歳月の流れはすべてを変化させましたが、チュチェ思想を信じ従う民心の大河は依然として変わりありません。

それはみなさんのように、人民大衆中心の偉大な思想であるチュチェ思想に共感されて数十年間、変わることなく自主と正義守護の一路を揺るぎなく歩いていく先覚者、宣伝者がいるからです。

今日、開かれる「正義・平和の世界建設のための不滅の旗じるし」に関するチュチェ思想国際セミナーはわれわれみんなを大きな激情と興奮で沸き返らせています。

それは今回のセミナーがチュチェ思想を指導思想とする朝鮮労働党が創立80周年を迎えて全首都、全国が慶祝雰囲気の中で沸き立っている躍動する雰囲気の中でおこなわれるからです。

まず、わたしは朝鮮社会科学者協会の名において、歓喜に満ちた、めでたい10月の祝日に自主と正義にたいする強烈な志向と念願を抱いて平壤を訪ねてきた各国のチュチェ思想研究組織代表団と代表、人士、在日朝鮮社会科学者先生のみなさんを熱烈に祝賀いたします。

併せて、セミナーの開催と成功裏の保障のために、惜しめない努力を傾けてきたチュチェ思想国際研究所とアジア、ヨーロッパ、ラテンアメリカ地域チュチェ思想研究組織の理事長、書記長、理事の先生のみなさんにも熱い挨拶を送ります。

親愛なる代表のみなさん！

今日、国際舞台では帝国主義の強権と専横、侵略策動が露骨になり、それによって世界が戦争と殺戮の動乱の中に巻き込まれて不幸と苦痛にさいなまれています。

これは自主性と正義を念願し志向する世界の進歩的人民が固く団結してあらゆる支配と従属に反対する闘争に果敢に立ち上がることを緊切に要求しています。

それゆえ、わたしは今日のセミナーが国と民族が帝国主義者の強権と専横、侵略と主権侵害行為を粉碎し、自主権を守り、世界の自主化を実現するための闘争で大陸別、国別、地域別のチュチェ思想研究組織とメンバーが担っている重大な時代的責任感と役割を再確認する意義深い会合になるものと信じてやみません。

自主だけが民族が生きる道であり、国が繁栄する道であるということは、歴史が証明した真理であり、自主性を堅持してこそ、民族の真の尊厳も、次世代の幸福な未来も保証されます。

わたしはみなさんが、偉大な時代思想の先覚者、宣伝者であるという榮譽と誇りをもって互いに団結し協力して自主的で正義の新世界建設のためにチュチェ思想研究普及活動に自らの心身を尽くしていくものと確信します。

終わりに、わたしは今日のセミナーが、参加者たちがチュチェ思想の真髓をより深く体得し、互いの経験を交換するよい契機に、人類の理想社会建設へと各国の進歩的人民を力強く推し進める大会合になるものと確信しながら、セミナーの開会を改めて熱烈に祝賀いたします。